

一般社団法人日本マイクロ・ナノバブル学会

第 10 回学術総会
-共催・協賛金募集要項-

第 10 回学術総会
大会長 原田慈久

趣意書

謹啓 時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は本会の活動にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、2022年度第10回学術総会（以下、「学術総会」と略します）を、本年12月11日（日曜日）に、東北大学青葉山新キャンパス青葉山コモンズ「翠生ホール他併設会場」にて開催する運びとなりました。

学術総会のテーマを「マイクロ・ナノバブルの基礎物性解明と効果検証」とさせていただき、各分野で活躍されている講師陣、研究者及び技術者の皆様が一堂に会し、自由に議論する場として、参加される方々にとりまして有意義な学術総会となりますよう、鋭意準備を進めているところでございます。

ここに、共催として第10回学術総会プログラム・抄録集への広告等の掲載、ランチョンセミナー、製品等の展示・デモンストレーション、企業広告ポスター等の会場内掲示をいただければ、プログラムが一層充実したものになると考えております。

また、ご承知のとおり、学術総会開催には多額の経費を要します。学術総会参加費で大半を賄うべく努力をいたしておりますが、プログラムの内容をより充実させ、十分な成果を挙げるために皆様のご理解とご支援を賜りたく、お願いする次第でございます。

本来ならばご拝眉の上、お願い申し上げるところではございますが、先ずは書面にてお願いさせていただきたく存じます。

末筆ながら、皆様の益々のご健勝をお祈り申し上げます。

謹 白

2022年9月吉日

第10回学術総会

大会長 原田慈久

(一社)日本マイクロ・ナノバブル学会 理事/工学部会

東京大学物性研究所 軌道放射物性研究施設 施設長

■ 第10回学術総会 開催概要

- 学術集会の名称 : 2022年度日本マイクロ・ナノバブル学会第10回学術総会
(英文表記 The 10th Annual meeting of the MNBSCJ 2022)
- 会 期 : 2022年12月11日(日) 午前9時～午後4時10分
- 会 場 : 東北大学青葉山新キャンパス青葉山コモンズ 2F
翠生ホール他併設会場
宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1
- 総会のテーマ : マイクロ・ナノバブルの基礎物性解明と効果検証
- 大 会 長 : 原田 慈久
(一社)日本マイクロ・ナノバブル学会 理事/工学部会
東京大学物性研究所 軌道放射物性研究施設 施設長
- 開 催 準 備 : 委員長 原田 慈久/理事 大会長
委 員 会 委 員 白井 泰雪/理事 工学部会長
東北大学未来科学技術共同研究センター 特任教授
委 員 北方 恵美 (一社)日本マイクロ・ナノバブル学会事務局
委 員 屋敷 聡 (一社)日本マイクロ・ナノバブル学会事務局
- 開催費・準備金 : 参加登録費及び共催・協賛金収益の全額を開催費用の原資とし、特別
会計として本会事務局が収納を行う。尚、開催費用を差し引き残高が
ある場合は全額を本会の一般会計に繰入し、学会活動資金とする。
- 参加登録費 : ・事前登録:(会員) 10,000円 (非会員) 12,000円
(当日支払:(会員) 10,000円 (非会員) 15,000円)
・学 生 無料(社会人大学院生を除く)

■ 準備日程

- 一般演題募集 : 2022年9月17日登録受付開始
2022年10月31日締切(暫定)登録状況により延長
募集方法: 当会 Web サイトで募集/登録受付
- 共催・協賛募集 : 2022年9月27日登録受付開始
2022年10月31日締切(暫定)登録状況により延長
募集方法: 当会 Web サイトで募集/登録受付
- 参加登録 : 2022年9月19日事前登録受付開始
2022年12月7日締切(暫定)登録状況により延長
募集方法: 当会 Web サイトで募集/登録受付

共催・協賛募集内容

① プログラム・抄録集への広告掲載募集要項

1. 広告掲載媒体
第10回学術総会プログラム・抄録集
2. 配布先
3. 発行日
2022年12月7日(水)
4. 版型
A4版縦・横書き/表紙4面フルカラー/
中頁モノクロ「広告ブロック含む」/半光沢紙
5. 発行部数
300部(予定)
6. 発行所
一般社団法人日本マイクロ・ナノバブル学会事務局
7. 印刷・製本所
東京大学が利用している印刷・製本会社
8. 広告掲載料



(表紙例)

	掲載頁	サイズ	募集数 (口)	単価 (税込円)
①	裏表紙	A4 縦	1	110,000
②	表表紙・裏面	A4 縦	1	99,000
③	裏表紙・裏面	A4 縦	1	99,000
④	後付け	A4 縦	1 (最小応募口数)	77,000

注記1. 表紙3面①②③はフルカラー(モノクロ印刷の場合も掲載料は同額となります)

注記2. 後付け④はモノクロ印刷のみとなります。

その他、詳細は事務局へご相談下さい。

9. 入稿条件

- (1) 原稿は完全版下、もしくは電子データ(イラストレーターなど、文字にアウトライン)
- (2) 入稿締切 2022年11月15日(火)

10. 入稿先

一般社団法人日本マイクロ・ナノバブル学会事務局
〒108-0075
東京都港区港南1丁目9番36号 アレア品川13F
エキスパートオフィス801
TEL: 03-4405-9340
E-mail: info@mnbosc.jp

②協賛金募集要項

第10回学術総会開催にあたり、協賛金のご支援をお願いするものでございます。
なお、ご支援いただきました企業・団体名を抄録集に掲載させていただきます。

協賛金 : 1口 10,000円

③製品展示募集要項

製品展示を募集致します。

1. 製品展示会場

東北大学青葉山キャンパス青葉山コモンズ 2階 翠生ホール前併設会場
製品展示は、一般的な展示ブースで小間仕様となります。

2. 展示期間

2022年12月11日(日) 9:00~16:30 (12月10日(土) 午後展示準備可。詳細は後日)

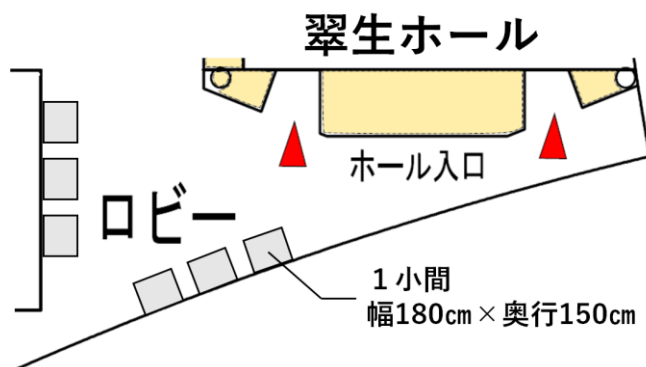
3. 展示小間仕様

(1) 1小間 (幅180cm×奥行150cm×高さ210cm) ※複数小間申込可能

(2) 基本装備

- ・展示台 (長さ150cm×幅45cm×高さ75cm) ※必要数
 - ・パイプ椅子※必要数
 - ・電源 (100V 単相) 4口
 - ・間仕切パネルの設置はございません。背面パネルはご相談に応じます。
- ※基本装備以外のオプションレンタルについては別途ご相談ください。

(3) 展示会場見取図



4. 出展料 : 1小間 55,000円 (税込) ※募集件数6小間

5. 小間の配置

各小間の割当は申込締切後に決定します。(配置は開催準備委員会に一任願います)

※展示に係わる諸費用 (搬入・設置・撤去搬出・管理等) は各社でご負担をお願い致します。

④共催セミナー募集要項

ランチョンセミナー企業を募集します。

ランチョンセミナーは、「製品プレゼンテーション及び製品展示」のセットで計画させていただきます。

1. 開催日時及び会場

製品プレゼンテーション会場（青葉山コモンズ2F；第1講義室：100名定員）でプレゼンテーションをお願いします。製品は引き続きプレゼンテーション会場にて展示いただけます。

- ・製品プレゼンテーション：2022年12月11日（日）12時05分～13時05分
- ・製品展示：2022年12月11日（日）9時00分～16時30分頃

その後、17時30分に撤収厳守で引き続き展示可能です。

2. セミナー会場使用時間（設営・撤収作業時間含む）

2022年12月11日（日）9時00分～17時30分

3. 募集件数

製品プレゼンテーションは、1会場（青葉山コモンズ2F；第1講義室：100名定員）で2社の発表となります。（順番は開催準備委員会に一任願います）

4. 開催費用

ランチョンセミナー：1社 220,000円（税込）＊弁当代含む

＊参加者への弁当支給100食を含みます（飲み物含む）。

5. 製品プレゼンテーション・展示会場の仕様【青葉山コモンズ2F；第1講義室】

(1) 収容人員 100名

(2) スクリーン（縦1,600 mm×横2,700 mm）

(3) 什器備品（プレゼン用）

- ・プロジェクター、スクリーン、ワイヤレスマイク2本、有線マイク1本
- ・USBメモリー利用可能
- ・案内用立看板（1社1基）・アンケート用紙回収箱（1社1箱）・受付カウンター必要数

※その他一般的なプレゼン用什器備品は揃っていますが、ご要望があれば、別途、ご相談させていただきます。

その他、ご不明の点は、総会事務局（info@mnbsc.jp）へお問い合わせ下さい。

一般社団法人日本マイクロ・ナノバブル学会学術総会事務局

〒108-0075

東京都港区港南1丁目9番36号 アレア品川13F（NTTデータ品川ビル）

エキスパートオフィス801

TEL: 03-4405-9340

E-mail: info@mnbsc.jp

注意事項：

展示機器・総会用資材他の会期の前日搬入は可、翌日搬出は出来ません。

管理室での預かり等は出来ませんのでご留意下さい。

学術総会の全てのプログラム終了後の18時までに搬出をお願いします。

以上